

本日の評価の方法等について

1. 平成 14 年度の研究開発活動の成果及び今後の方向の評価

(1) 評価の内容

国土技術政策総合研究所研究方針のもとに進めてきた研究開発活動の主な成果及びその施策への反映並びに今後の研究開発活動の方向について、「評価の視点」に基づいて評価を行う。

(2) 評価の視点

国総研の使命に照らし、

必要な研究開発活動が行われたか (必要性)

研究開発活動が効率的に行われたか (効率性)

研究開発活動の成果が、有効に活用されているか (有効性)

その他、

研究開発活動の今後の方向が、最近の社会情勢等を踏まえたものとなっているか

自己点検結果を含め、国民に対して十分な説明責任を果たしているか

等

(3) 評価結果の活用及び公表

評価結果は、今後の研究開発活動等に適切に反映させるとともに、公表する。

2. 平成 16 年度の新規研究開発課題の評価

(1) 評価の内容

国土技術政策総合研究所研究方針のもとに、平成 16 年度より始めようとする研究開発課題について、その方向性を「評価の視点」に基づいて評価を行う。

(2) 評価の視点

国総研の使命に照らし、必要な研究開発活動であるか(必要性)を中心とし、効率性、有効性等を含めて評価する。

(3) 評価結果の活用及び公表

評価結果は、今後の研究開発活動等に適切に反映させるとともに、公表する。